（様式２－１号）　　令和３年度　農業土木技術管理士資格試験

記入例

農業土木分野に関する実務経歴書

勤務先が変わった場合は、前勤務先における実務経歴を含め、**現在の勤務先の代表者の証明**を受けてください。

氏　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

住　所　　証明者　機関の住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿

機関の名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿

表者の役職、氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

実務経歴がスタートした年。
大学院修了は、１行目に大学院、専攻コース、修了年を記載してください。
本記入例では、「省略」期間を除いた**10 年間の実務経歴**が記載されている。

	務 内 容	実 務 期 間
○	析他２ 件	平成２年度
〃	省略	〃
○○測量設計（株）	○○県営土地改良区用水路 ほ場整備基本計画他５件	平成 15 年度
〃		平成 16 年度
〃		平成 17 年度
○○測量設計（株）		平成 18 年度
〃		平成 19 年度
○○測量設計（株） ○○支店		平成 20 年度
〃		〃
○○測量設計（株） ○○支店		平成 26 年度
	○○県営土地改良区用水路 ほ場整備基本計画他３件	平成 27 年度
	○県営土地改良区用水路 備基本計画他３件	平成 28 年度
		計　26　年

【記入の際の注意事項】

①実務経験は1 欄に１ヶ年分を記入し、実務期間が10 年以上あることを分かるように記入してください。また、可能な限り新しい実務経歴を優先してお書き下さい。（書ききれない場合は、複数枚に記入してください）
②実務期間の合計年数を受験申込書（様式1号）の実務経験年数に記入してください。（実際の実務経歴年数の合計）
③業務名で「農業土木分野の事業」であることや「業務内容」が判別し難い場合は、発注者（部署）および主たる業務の内容が分かるように記入してください。

実務経歴が１０年以上ある場合でも、業務内容により**経歴として認められない場合があることを想定して、多めにご記入ください。**

入社してから昨年度までの実務経験年数

的に証明を受　いものは無効

は、大学院名、専攻　して下さい。

土木分野（用排水施設整備、農地整備、農道整備、農地防災保全、　、農村整備、その他農業土木に関する事項）の事業に関する調査、計画、設計、積算、施工、施工管理、施設管理等の実務経験です。

・実務期間は、実務に従事した年度で記入する（様式１号受験申込書の実務経験年数と同年数を記入）。